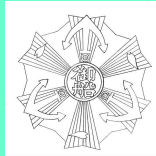


しろやま



【学校教育目標】

ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生き抜く子どもの育成

御船小学校 学校便り

令和5年4月10日（月）

文責：校長 濱本竜一郎

校長着任の御挨拶

前任の田上浩輝校長の後任として参りました濱本竜一郎と申します。

3月までは、小坂小学校に勤めていました。御船町在住の58歳です。

わたしの3人の子供たちもすべて、御船小・御船中の卒業生です。

歴史と伝統のある御船小に着任し、改めて重責を感じています。

保護者の皆様には、大変お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。



学校のキャッチフレーズ

今年度から、学校を取り巻く環境が大きく変わります。その一つは、既に安心メールで配信しました「マスク着用の考え方の見直し」です。

文部科学省からの通知にあったとおり、「学校教育活動に当たって、子供たちへのマスク着用を求めないことを基本とする」ことになりました。基本的な感染対策(三密の回避、人と人の距離の確保、手洗い、換気、咳エチケット等)は継続するものの、3年以上続いた「マスク着用を求める生活」が新しく変わります。



この他、御船町は「英語教育日本一の町」を目指しています。そこで、今年度から、町内全ての小学校が、**文部科学省から教育課程特例校(英語教育)の指定を受けました。**このことにより、1年生が34時間(週当たり1時間)、2年生が35時間(週当たり1時間)、3・4年生が70時間(週当たり2時間)の英語活動を行います。そして、5・6年生が105時間(週当たり3時間)の英語を行います。もちろん、子供たちの負担増にならないように、生活科や総合的な学習の時間で目標が重なる授業時数を削減して行います。



そして、昨年度末の定期異動により9名の職員が転出し、14名の職員が転入して参りましたし、校長と教頭が同時に変わりました。これまで築き上げてこられたものを継承できるか心配な面もありますが、これを「**変わる・変えるチャンス**」として考えています。

こうした状況を踏まえ、学校のキャッチフレーズを右のように考えました。「シン・仮面ライダー」のロゴを参考につくってみました。

シン・ミフネショー

学校HPを随時更新中！

学校の教育活動について、積極的に情報を発信します。

右のQRコードを読み取っていただくと、御船小学校のホームページにアクセスできます。閲覧いただきますようお願いいたします。

